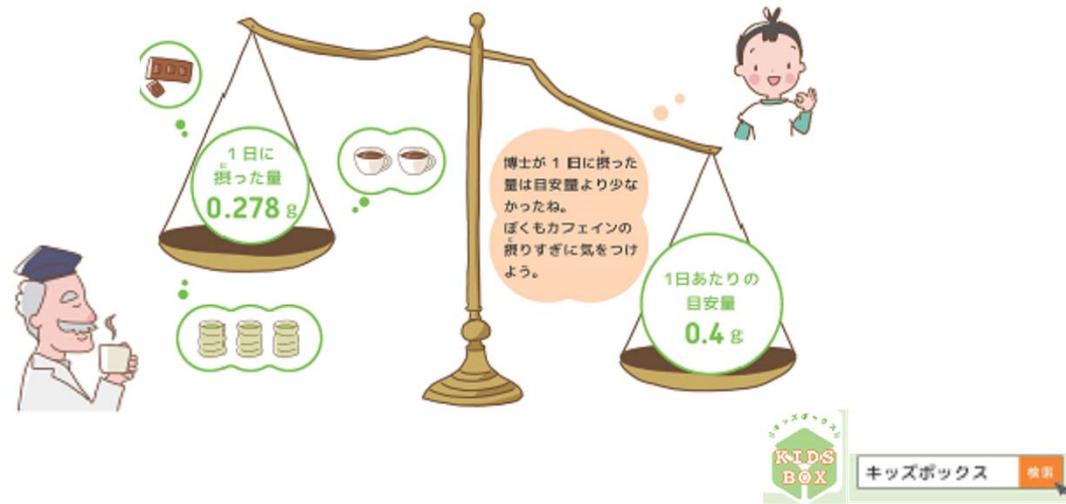


カフェインと上手につきあうために



令和2年12月21日
内閣府食品安全委員会事務局

本日のお題

カフェインを摂る時の注意を ツイッターで発信



思いついたことを
その場でメモ
しよう！

本日の内容

- **食品の安全を守る仕組**
- **カフェインと上手につきあうために**

これまでに、食品が原因で
体調が悪くなったことは
ありますか？



料理の時に、
食品に含まれる健康に悪影響を
与えるものを減らす、
なくすために
やっていることは何ですか？



どんな食品も絶対安全とはいえない

ソラニン



調理の際に除去

ジャガイモ（植物）の各部位の
グリコアルカロイドの濃度

部位	グリコアルカロイドの濃度 (mg/100 g 湿重量)
通常の塊茎（全体）	4.3~9.7
表皮部分 （全体の2~3%）	30~60
皮部分 （全体の10~15%）	15~30
苦みのある塊茎	25~80
芽	200~730

FAO/WHO合同食品添加物専門家会議 グリコアルカロイドのリスク評価（1992）

トリプシンインヒビター



加工の際に失活

トマチン

商品化されている
大果系トマト



トマトの原種 トマト野生種

育種で低減化されている

ふだんから、
食べ過ぎないように
気をつけている
食品はありますか？



食品の安全性とは

どんなものも毒か毒でないかは 量で決まる

食品の安全性

$$\boxed{\text{リスク}} = \boxed{\text{ハザード (毒性)}} \times \boxed{\text{ばく露量 (摂取量)}}$$

- ① ハザード (毒性) 人の健康に及ぼす危害の大きさ
- ② ばく露量 (摂取量) 人が摂取する量、ハザードの発生頻度

食品中の様々なハザードの例

有害微生物等

- 腸管出血性大腸菌O157
- カンピロバクター
- リステリア
- サルモネラ
- ノロウイルス
- 異常プリオンタンパク質
- 肝炎ウイルス 等

自然毒

- きのこと毒
- ふぐ毒
- シガテラ 等

環境からの化学物質

- カドミウム
- メチル水銀
- ダイオキシン
- ヒ素
- 放射性物質 等

意図的に使用される物質に由来するもの

- 農薬や動物用医薬品の残留
- 食品添加物 等

加工中に生成される化学物質

- アクリルアミド
- クロロプロパノール 等

物理的危険要因

- 異物混入
- 物性（餅等） 等

その他

- 健康食品
- サプリメント 等

食品の安全確保についての国際的合意

世界各国の経験から、次のような考え方や手段が重視されるようになった。 (2003年 国際食品規格委員会 (Codex,FAO/WHO))

考え方

- **国民の健康保護の優先**
- **科学的根拠の重視**
- 関係者相互の情報交換と意思疎通
- 政策決定過程等の透明性の確保

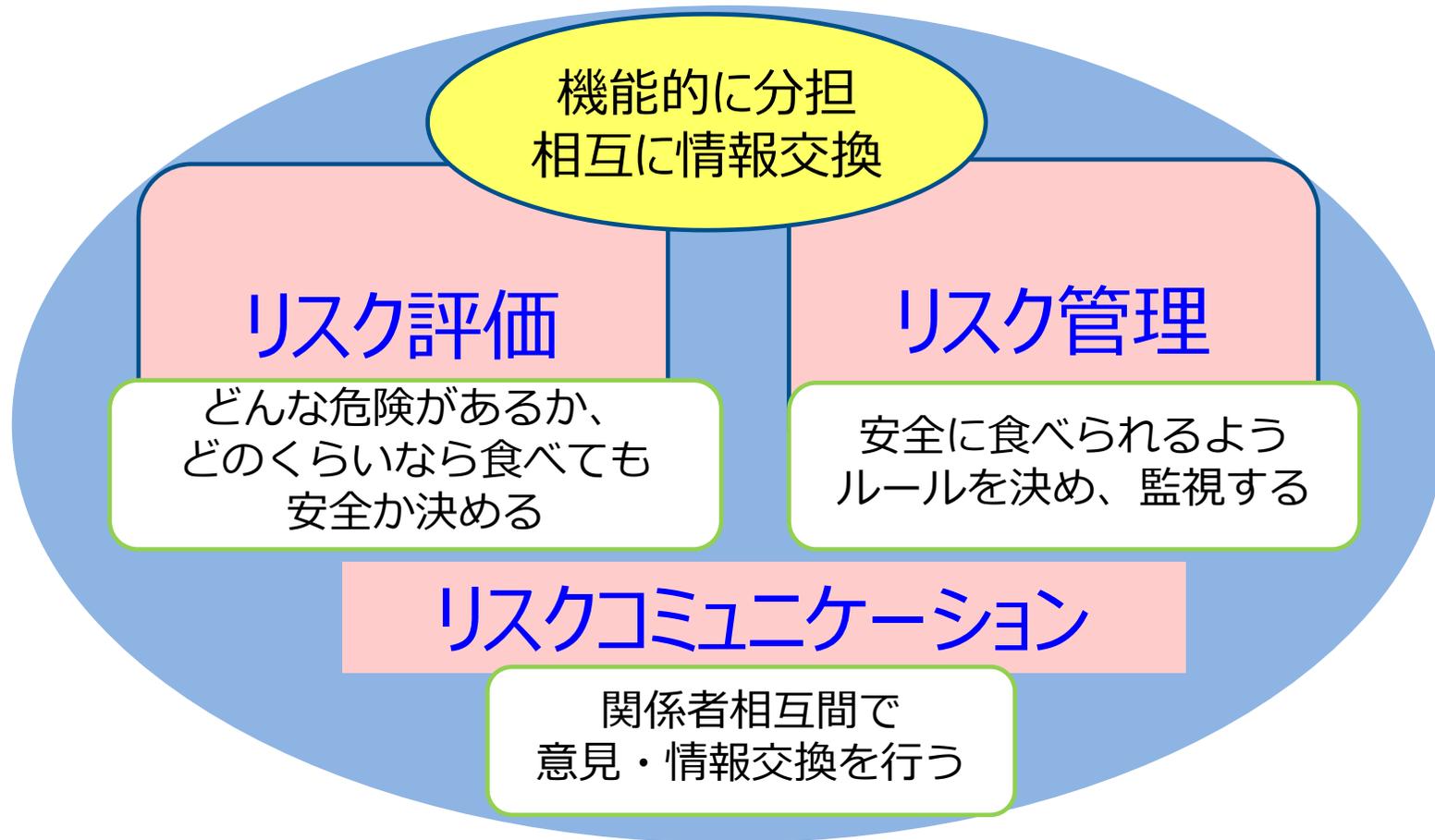
方法

- **「リスクアナリシス」の導入**
- 農場から食卓までの一貫した対策

(参考) [WTO・SPS協定第5.1項](#)

加盟国の[食品安全性に関する措置](#)は、関連国際機関 (Codex Alimentarius Commission) によって確立された[リスクアセスメントの手法](#)を使った、人への[リスク評価に基づいて](#)いなければならない。

リスクアナリシスとは



プロセスは3要素からなる (WHO/FAO, 1995)

本日の内容

- **食品の安全を守る仕組**
- **カフェインと上手につきあうために**

カフェインとは
どんなものでしょう？
どんな時にカフェイン
摂りますか？



カフェインとは

- コーヒー豆、茶葉、カカオ豆、ガラナなどに含まれる自然由来の食品成分
- 一般食品ではコーヒーやお茶などに多く含有
またエナジードリンク、ガム、眠気覚まし用の清涼飲料水、サプリメント（錠剤、粉末）などにも多く含まれる（添加されている）
- 第三類医薬品、医薬部外品に含まれる他、医療用医薬品としても処方される
- 食品添加物（苦味料）として、嗜好性の改善に使用される

カフェインの生理作用（1）

中枢神経を興奮させ、体を活性化する

適量摂取

頭がすっきりし、眠気を覚ます効果

過剰摂取

- 中枢神経系の刺激による、めまい、心拍数増加、興奮、不安、不眠、疲労感 など
- 消化管の刺激による、吐き気、下痢 など

カフェインの生理作用（2）



摂取と致死量

LD₅₀（半数致死量）

- ・ラット経口 200-400 mg/kg 体重
- ・マウス経口 185 mg/kg 体重

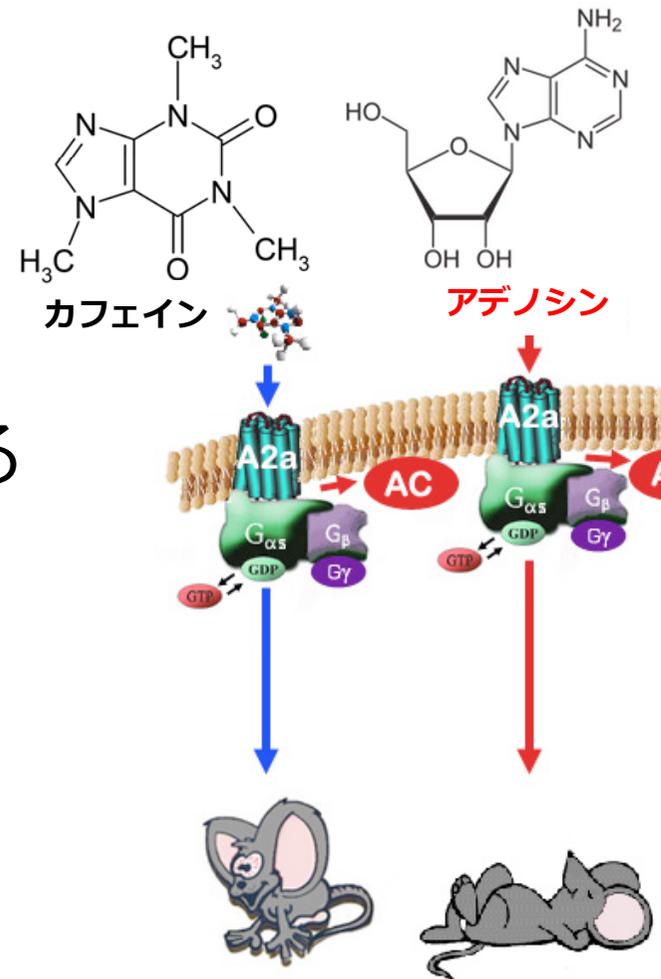
（参考：OECD SIDS）

ヒトに換算すると、11gでLD₅₀に相当
（ただし**代謝速度の個人差が大きく**、6gで
心停止に至った事例も報告されている）

カフェインの生理作用（3）

ちょっと詳しく 

- アデノシンは受容体に結合して鎮静作用を示す
- カフェインはアデノシン受容体に結合し、アデノシンを抑制する
⇒ 覚醒作用・興奮状態を起こす
- ヒトの生物学的半減期
：4時間（2-8時間）



<http://www.palobiofarma.com> より引用

カフェイン中毒の原因

- **知識や認識の不足による過剰摂取**
(リスクに対する知識不足、無意識な汎用)
- **意図的な多量摂取**
(眠気防止、パフォーマンス向上)
- **誤飲・誤食**
(特に子ども)

カフェインに関する報道（1）

平成27年12月22日
読売新聞朝刊 37面

カフェイン中毒死亡

カフェイン中毒死亡
20代男性 飲料・錠剤 多量摂取

九州地方に住む20歳代の男性が昨年、カフェイン入りの清涼飲料水や錠剤を多量摂取したことによるカフェイン中毒で死亡していたことがわかった。解剖した福岡大医学部の久保真一教授（法医学）が21日、記者会見で明らかにした。久保教授によると、男性は24時間営業の店で働いており、深夜勤務も多く、眠気覚ましにカフェイン入り清涼飲料水を常用していた。死亡する約1年前から体調不良を訴え、嘔吐することが3、4回あった。亡くなる1週間ほど前から、カフェイン入り清涼飲料水や、市販されている眠気防止用のカフェイン錠剤の摂取量が増加。自宅で吐いて倒れているのを家族が発見され、病院に運ばれたが死亡した。

解剖の結果、血液中から致死量を超える濃度のカフェインが検出された。また、胃の中にカフェインの錠剤とみられる粉末や、尿から清涼飲料水の成分とみられるアルコールが見つかり、急性のカフェイン中毒により死亡したと考えられるという。厚生労働省によると、この10年間、カフェインを含む食品での中毒の報告はない。

どのくらい含まれているのか？

品目	カフェイン濃度 (参考値)
缶コーヒー	40-90 mg / 100 mL
紅茶	8-37 mg / 100 mL
ウーロン茶	10-20 mg / 100 mL
緑茶	10-20 mg / 100 mL
穀物茶 (麦茶、そば茶、豆茶等)	0 mg / 100 mL
カフェイン含有飲料 (エナジードリンク除く)	0-20 mg / 100 mL
エナジードリンク	10-50 mg / 100 mL
眠気覚まし剤	120-200 mg / 本
カフェインのサプリメント	42-200 mg / 錠・包
栄養ドリンク	50-100 mg / 本

<出典> 栗原(2015)「日常生活の中におけるカフェイン摂取」, 『東京福祉大紀要』6(2)
及び、メーカー・販売者等の製品情報

どのくらい含まれているのか？

カフェイン濃度と1製品当たりのカフェイン含有量は？

	製品例A	製品例B	製品例C
製品表示	100 mL当たり 60 mg	製品1本当たり 80 mg	100 mL当たり 40 mg
内容量	190 mL	250 mL	350 mL
カフェイン濃度	60 mg/100 mL	32 mg/100 mL	40 mg/100 mL
1製品当たりの カフェイン含有量	114 mg	80 mg	140 mg

自分の摂取量を計算してみましよう！

私の1日のカフェイン摂取量は、 _____ mg /日です

品目	カフェイン濃度（代表値）	摂取量	カフェイン摂取量
コーヒー	60 mg/100 mL	mL	mg
紅茶	20 mg/100 mL	mL	mg
ウーロン茶	20 mg/100 mL	mL	mg
緑茶	20 mg/100 mL	mL	mg
穀物茶（麦茶、そば茶等）	0 mg/100 mL	mL	mg
炭酸飲料 （エナジードリンク除く）	10 mg/100 mL	mL	mg
エナジードリンク	100 mg/ 1本	本	mg
眠気覚まし剤	150 mg/ 1本	本	mg
カフェインのサプリメント	100 mg/ 1錠	錠	mg
栄養ドリンク	50 mg/ 1本	本	mg

量の目安：

コンビニのコーヒー：（小）150ml（中）250ml コーヒーカップ・ティーカップ：150ml
湯呑み：100ml マグカップ：200ml 中ジョッキ：250ml（氷を除く）

自分の摂取量を計算してみましよう！

私の1日のカフェイン摂取量は、345 mg /日です

品目	カフェイン濃度（代表値）	摂取量	カフェイン摂取量
コーヒー	60 mg/100 mL	400 mL	240 mg
紅茶	20 mg/100 mL	200 mL	40 mg
ウーロン茶	20 mg/100 mL	0 mL	0 mg
緑茶	20 mg/100 mL	200 mL	40 mg
穀物茶（麦茶、そば茶等）	0 mg/100 mL	0 mL	0 mg
炭酸飲料 （エナジードリンク除く）	10 mg/100 mL	250 mL	25 mg
エナジードリンク	100 mg/1本	0本	0 mg
眠気覚まし剤	150 mg/1本	0本	0 mg
カフェインのサプリメント	100 mg/1錠	0錠	0 mg
栄養ドリンク	50 mg/1本	0本	0 mg

量の目安：

コンビニのコーヒー：（小）150ml（中）250ml コーヒーカップ・ティーカップ：150ml
湯呑み：100ml マグカップ：200ml 中ジョッキ：250ml（氷を除く）

どんな食品からカフェイン摂って
いましたか？

知っていると便利！

? 「カフェインの摂取量の目安」



健康に影響のないカフェインの摂取量目安

一日当たりの健康に悪影響のない最大摂取量		機関名
妊婦	300mg/日	WHO
	200mg/日	英国食品基準庁 (FSA)
	300mg/日	カナダ保健省
2.5mg/kg 体重/日		
4～6歳 45mg/日		
7～9歳 62.5mg/日		
子ども	10～12歳 85mg/日	
	健康な成人	400mg/日

食品安全委員会作成ファクトシート「食品中のカフェイン」より抜粋

国内外の対応

公的機関

- ・ 消費者への注意喚起、警告
- ・ 食品中濃度・摂取量の調査
- ・ 最大摂取量の設定
- ・ 事業者への表示義務

業界

- ・ 事業者間のガイドライン作成

国内の取組（行政：厚生労働省）

- 食品に含まれるカフェインの過剰摂取のQ&AをHPに掲載
- カフェインの過剰摂取について注意喚起



The screenshot shows the official website of the Ministry of Health, Labour and Welfare (MHLW) of Japan. The page is titled "食品に含まれるカフェインの過剰摂取についてQ&A ~カフェインの過剰摂取に注意しましょう~" (Q&A on excessive caffeine intake in food ~Please pay attention to excessive caffeine intake~). The page is in Japanese and features a navigation menu with options like "テーマ別に探す" (Search by theme), "報道・広報" (Press & Publicity), "政策について" (About Policy), "厚生労働省について" (About MHLW), "統計情報・白書" (Statistics & White Papers), and "所管の法令等" (Laws and Regulations under jurisdiction). The main content area contains a list of questions and answers regarding caffeine intake. The first question is highlighted in blue.

厚生労働省
Ministry of Health, Labour and Welfare

文字サイズの変更 標準 大 特大

御意見募集やパブリックコメント

テーマ別に探す 報道・広報 政策について 厚生労働省について 統計情報・白書 所管の法令等

ホーム> 政策について> 分野別の政策一覧> 健康・医療> 食品> 食品に含まれるカフェインの過剰摂取についてQ&A ~カフェインの過剰摂取に注意しましょう~

健康・医療 食品に含まれるカフェインの過剰摂取についてQ&A ~カフェインの過剰摂取に注意しましょう~

- Q.1 清涼飲料水など食品に含まれるカフェインを過剰に摂取することは健康に問題があるのでしょうか。
- Q.2 カフェインはどのような食品にどのくらい含まれているのでしょうか。また、健康被害を予防するために注意すべきことはありますか。
- Q.3 カフェインを多く含む食品に関する注意喚起表示はどのようになっていますか。

■ Q.1 清涼飲料水など食品に含まれるカフェインを過剰に摂取することは健康に問題があるのでしょうか。

A. 1
カフェインを過剰に摂取した場合には、中枢神経系の刺激によるめまい、心拍数の増加、興奮、不安、震え、不眠症、下痢、吐き気等の健康被害をもたらすことがあります。

このため、食品からのカフェインの摂取に関しては、国際機関などにおいて注意喚起等がなされています。例えば、世界保健機関(WHO)は、2001年にカフェインの胎児への影響はまだ確定はしていないとしつつも、お茶、ココア、コーラタイプの飲料はほぼ同程度のカフェインを含んでおり、またコーヒーはその約2倍のカフェインを含んでいることから、妊婦に対し、コーヒーを1日3から4杯までにすることを呼びかけています。また、英国食品基準庁(FSA)では、2008年に妊婦がカフェインを取り過ぎることにより、出生時が低体重となり、将来の健康リスクが高くなる可能性があるとして、妊娠した女性に対して、1日当たりのカフェイン摂取量を、WHOよりも厳しい、200mg(コーヒーをマグカップで2杯程度)に制限するよう求めています。

同様に、カナダ保健省(HC)においても、2010年に1日あたりのカフェイン摂取量として、健康な成人で400 mg(コーヒーをマグカップで約3杯)まで、カフェインの影響がより大きい妊婦や授乳中、あるいは妊娠を予定している女性は300mg(コーヒーをマグカップで約2杯)までとされています。

国内の取組（行政：農林水産省）

- カフェインの過剰摂取について注意喚起
- カフェインの人に対する影響をHPで取りまとめ

農林水産省 [English](#) [キッズサイト](#) [サイトマップ](#) [文字サイズ](#) [標準](#) [大きく](#)

[逆引き事典から探す](#) [組織別から探す](#) [キーワードから探す](#) [検索](#)

[会見・報道・広報](#) [政策情報](#) [統計情報](#) [申請・お問い合わせ](#) [農林水産省について](#)

[ホーム](#) > [消費・安全](#) > [リスク管理（問題や事故を防ぐ取組）](#) > [個別危害要因への対応（健康に影響を及ぼす可能性のある化学物質）](#) > [最近の話題](#) > [カフェインの過剰摂取について](#)

作成日：平成27年12月25日
更新日：平成29年7月14日

カフェインの過剰摂取について

エナジードリンクを多用して死亡した男性について、解剖を担当した医者がカフェイン中毒死と判断したとの報道がありました。この件が示すように、特定の栄養・機能成分を添加した食品や飲料の過剰摂取には注意が必要です。

消費者の皆様がこのページを食生活の見直しに役立てていただければ幸いです。

- [カフェインの人に対する影響](#)
- [各国におけるカフェインの摂取に関する注意喚起等](#)

カフェインの過剰摂取に気をつけましょう

眠気覚ましなどをうたってカフェインを添加した清涼飲料水が多数販売されていますが、カフェインの過剰摂取には注意が必要です。飲み過ぎに注意しましょう。

カフェインの人に対する影響

国内の取組（行政：食品安全委員会）

- カフェインのファクトシートを作成・公表
- カフェインをテーマに意見交換会を開催

 **食品安全委員会**
Food Safety Commission

平成30年2月23日
ファクトシートを更新

ファクトシート
《作成日：平成23年3月31日》
《最終更新日：平成30年2月23日》

食品中のカフェイン

1. カフェインとは

カフェインはコーヒー豆、マテ茶を含む茶葉、カカオ豆、ガラナなどに天然に含まれている食品成分の一つです。カフェインの一日当たりの摂取量と主要摂取源は国や食生活により異なりますが、コーヒーと茶の2つが最も突出した摂取源です。

また、コーヒーや茶葉から抽出されたカフェイン（抽出物）については、清涼飲料水（コーラ等）などに苦味料等の用途で食品添加物として使用されています⁽¹⁾。

報道関係者と意見交換会を開催



教育関係者と意見交換会を開催



国内の取組(業界団体)

- カフェインを添加した清涼飲料水の飲用について、注意喚起
- カフェインを添加した清涼飲料水の表示ガイドラインを制定・公開

全清飲 清涼飲料水のおいしさ、楽しさに関する情報と当連合会の取り組みをご紹介します
一般社団法人 全国清涼飲料連合会

ホーム | English | 会員登録

サイト内検索

全清飲 自販機 環境 製造 統計 知る

サイトマップ リンク 新着情報 **ご案内** 会員企業からのお知らせ ご利用規約 プライバシーポリシー マイナンバー対応

ご案内

2017年7月7日

カフェインを多く添加した清涼飲料水の飲用について
(カフェインの過剰摂取に対する注意)

2017年6月に「カフェインの過剰摂取への注意」について、新聞等で報道されております。

カフェインは、コーヒー、紅茶、緑茶等の日常的に摂取する食品に含まれています。 カフェインを多く添加した清涼飲料水では、製品によっては、コーヒー、紅茶、緑茶等より多くのカフェインを含むものもあります。

カフェインを含む清涼飲料水を、その他のカフェインを含む飲食物、医薬品等と同時期に飲用した場合、過剰摂取となる可能性があります。 特にカフェイン含有医薬品と同時期に飲用しないで下さい。

カフェインを多く添加した清涼飲料水については、製品に記載されている表示を読み、適切な飲用をお願いいたします。

なお、カフェインの表示などについて不明な点がある場合は、清涼飲料水の名製品に記載のお客様相談室などへのお問合せを

エナジードリンクの注意喚起表示例

<参考>

製品A	カフェインが含まれています。お子様や妊娠中の方、カフェインに敏感な方等の飲用はお控えください。
製品B	カフェインが含まれていますので、妊婦、小児、体調のすぐれない方及びカフェインに敏感な方は、飲用を控えてください。
製品C	カフェイン（抽出物）が150mg含まれていますので、妊婦、小児、体調のすぐれない方およびカフェインに敏感な方などはさけてください。
製品D	お子様、妊娠中または授乳中の方、カフェインに敏感な方にはお勧めしません。
製品E	1本にカフェインを約100mg配合しています。妊娠中及び授乳中の方、小児及びカフェインに敏感な方などは避けてください。

カフェインについて注意が必要なこと（1）

サプリメント形態の食品や特定成分が濃縮されている食品は注意！

- 錠剤、カプセル、粉末、顆粒状態の製品
➡ 1錠200mgのカフェインを含有するサプリメントも。多数の服用は危険！
- 通常の食事からは容易に摂取できないほど多量の成分を含むことを強調している食品



特定成分の過剰摂取につながる可能性があり要注意

カフェインについて注意が必要なこと(2)

エナジードリンクを1日に何本も飲まない！

- エナジードリンクなどの飲料の成分表示は、多くが100mL当たりの濃度で記載
 - ⊖ 総量でどの程度摂取しているか分かりにくい
 - ⊖ 製品1本当たり、コーヒー2杯分程度のカフェインを含む製品もある
- エナジードリンクと一緒に他のカフェイン入りの食品（サプリメント等）を摂る場合、過剰摂取に十分注意

カフェインについて注意が必要なこと（3）

エナジードリンクは、お酒（アルコール）と一緒に飲まない！

- アルコールの抑制作用とカフェインの興奮作用が拮抗するため、初期の酔いが浅くなる
 - ⊙ お酒を飲み過ぎる可能性
 - ⊙ カフェインが代謝されると、急激に酔いが回ってくる
- カフェインの代謝が遅くなるため、興奮状態が続く
 - ⊙ 酩酊中の危険行為につながる可能性



カフェインのまとめ

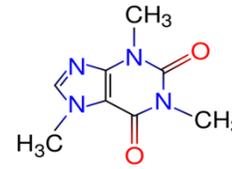
コーヒー、茶葉などに含まれる食品成分で、
中枢神経を興奮させる作用があります

- ✓ **摂取量を把握**してください
(摂りすぎていないか、過剰摂取は危険です)
- ✓ 特定の成分を濃縮したサプリメントや食品は要
注意 (無意識に過剰摂取してしまうかも)
- ✓ **アルコールとの同時摂取は要注意**
(ex. アルコールとエナジードリンク)

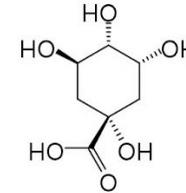
コーヒーの主要成分と働き

<参考>

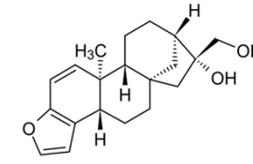
- カフェイン、クロロゲン酸、フェルロイルキナ酸、ジカフェオイルキナ酸、カフェオール、ジテルペン等を含む



カフェイン
(Caffeine)



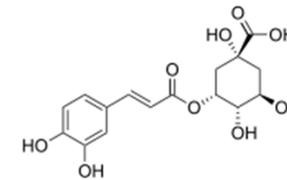
キナ酸
(Quinic acid)



カーウェオール
(Kahweol)

豆知識：クロロゲン酸

- ポリフェノール類
- コーヒー1杯：70～350mg含有
- 抗酸化作用、抗がん作用、抗炎症作用
- 副作用：頭痛、下痢や胃腸障害（量と感受性）
- クロロゲン酸のヒトでの作用
 - ✓ 血圧低下
 - ✓ 糖や脂質代謝に良い影響（健康成人）
 - ✓ 肥満のヒトでの体重減少（血圧低下してもBMIは変化しないというデータも）
- がんに対しては動物実験では抗がん作用、ヒトでは十分研究されていない



クロロゲン酸
(Chlorogenic acid)

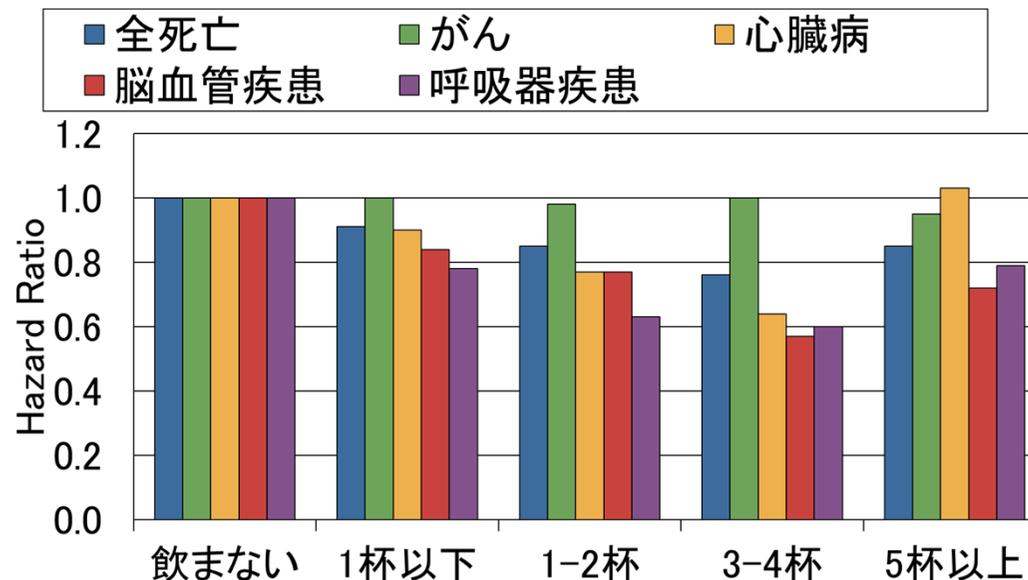
Tajik *et al.* 2017

コーヒーの健康影響

<参考>

- コーヒーを3~4杯/日飲む人の死亡リスクは、飲まない人に比べ24%低い
- コーヒー摂取により、心臓病、脳血管疾患、呼吸器疾患による死亡リスクの有意な低下

一日あたりのコーヒーの飲用量と各疾患の死亡リスク



JPHC Study Saito *et al.* 2015.

リスク評価 食品安全に 関する情報



[English Page](#) 文字の大きさ [標準](#) [大きく](#)

[食品健康影響評価\(リスク評価\)](#)

重要なお知らせ [これまでの「重要なお知らせ」](#)

- 食品安全委員会ウェブサイトにおけるトップページのレイアウト変更について(令和元年9月2日更新) **-NEW-**
- 経コレラについて(令和元年7月30日更新)
- 高病原性鳥インフルエンザについて(平成30年1月11日更新)
- リスクプロファイル
 - ノロウイルス(平成30年11月20日公表)
 - カンピロバクター(平成30年5月8日公表)
 - 加熱時に生じるアクリルアミドに関連する情報(平成28年4月5日)
 - 「健康食品」に関するメッセージと報告書(平成27年12月8日)
 - 食品に含まれるトランス脂肪酸について(平成27年6月19日)

最新の食品健康影響評価(リスク評価) [これまでの食品健康影響評価](#)

- 2019/09/17 動物用医薬品「フロルフェニコールを有効成分とする生の注射剤(フロルガン)」に係る食品健康影響評価を公表しました ※
- 2019/09/10 遺伝子組換え食品等「RN-No.3株を利用して生産された5-リボヌクレオチドナトリウム」に係る食品健康影響評価を公表しました ※
- 2019/09/10 遺伝子組換え食品等「ORN-No.1株を利用して生産されたシロニン産菌類」に係る食品健康影響評価を公表しました ※
- 2019/09/10 遺伝子組換え食品等「PEL003株を利用して生産されたβ-ガラクトシダーゼ」に係る食品健康影響評価を公表しました ※

プレスリリース【開催案内、募集(パブリックコメント、研究・調査、その他)等】 [パブリックコメント募集・結果](#)

- 更新情報はこちらをごらん下さい
- 2019/09/26 動物用医薬品専門調査会(第226回)の開催について【10月7日開催】
- 2019/09/26 食品安全委員会(第759回)の開催について【10月1日開催】
- 2019/09/26 動物用医薬品専門調査会(第227回)の開催について【非公開】【10月7日開催】
- 2019/09/25 ナナフロンシに係る食品健康影響評価に関する調査結果(案)についての意見・情報の募集について
- 2019/09/20 食品に関するリスクコミュニケーション「これまでを知り、これからを考える-食品中の放射性物質-」の開催及び参加者の募集について【10月21日(富城)、11月8日(福岡)、11月22日(京都)、11月27日(東京)開催】
- 2019/09/19 令和2年度食品健康影響評価技術研究課題の公募について
- 2019/09/18 遺伝子組換え食品等「ORN-No.1株を利用して生産されたシロニン産菌類」に係る食品健康影響評価に関する調査結果(案)についての意見・情報の募集について

主な更新情報

- 2019/09/27 「Food Safety」(食品安全委員会電子ジャーナル)Vol.7, No.3を掲載しました **-NEW-**
- 2019/09/27 食品安全関係情報を更新しました(最新2週間(令和元年8月31日-9月12日)の海外情報はごちらから) **-NEW-**
- 2019/03/27 「キッズボックス総集編」を更新しました
- 2019/03/08 専門調査会やワーキンググループの仕事を紹介する「リスク評価の窓」を掲載しました

その他の情報

- 採用情報 / 御意見・お問い合わせ / 関係機関のご案内 / その他
- 公式SNS等 [Facebook](#) / [ブログ](#) / [YouTube](#) / [メールマガジン](#) / [広報誌](#) / [E-Survey Official Journal](#)

[このページの先頭へ](#)

[ホームページについて](#) [プライバシーポリシーについて](#) [サイトマップ](#)

〒107-6122 東京都港区赤坂 5-2-20 赤坂パークビル22階 TEL 03-6234-1166 FAX 03-3584-7390
 Copyright © 2006 - 2014 Food Safety Commission. All Rights Reserved.

MAP FSC Office
 食品安全委員会 事務所在地地図



食品安全のこと



もっと知ろう



意見を言おう。



食品安全モニター募集

応募はWebから

募集人数: 120名程度

<http://www.fsc.go.jp/monitor/>

※応募に際していただいた個人情報、食品安全モニターに関する目的のみに使用します。

募集期間

申込みはこちら

令和2年12月1日(火)から
令和3年1月29日(金)17:00まで



お問合せ先
内閣府食品安全委員会事務局 モニター係
電話 03-6234-1143/1154
【平日 10:00~17:00】

 **食品安全委員会**
Food Safety Commission of Japan
内閣府

食品安全モニター募集

食品安全委員会は、
食品の安全確保に関する
施策等について、直接ご意見
をお寄せいただくため
食品安全モニターを募集します。



食品安全モニターは何をするの？

- ★ 食品安全行政などに対する提案・提言をしていただきます。
- ★ 食品安全に関するアンケート等にご協力いただきます。（年1回程度）
- ★ 食品安全に関する情報を周囲の方々に提供する役割をお願いします。

モニターの要件は？

活動していただく上で、食品安全委員会が行うリスク評価や、食品安全行政について一定のご理解をいただく必要があることから、大学の学部や資格、現在又は過去の業務内容などの要件があります。
詳しくは、ホームページに掲載の応募要項でご確認ください。

モニターのメリットは？

- ★ 食品安全について学べます！eラーニングなどを提供し、理解促進をサポートします。
- ★ 食品安全のトピックスや講座などのお知らせを、メールでお送りします。最新の情報や話題の情報が得られます。

モニターの任期は？

1年間（4月1日～翌年3月末）です。
（最長で5年間まで延長可能）

食品安全委員会って何をしているの？

食品中に含まれる食品添加物や農薬、微生物などの危害要因（ハザード）が健康に及ぼす影響を科学的に評価する機関（リスク評価機関）です。7名の委員で構成され、16の専門調査会とワーキンググループにおいてリスク評価等を行っています。

食品安全に関わる関係省庁、消費者、事業者等との間で情報を共有し、意見交換を行う「リスクコミュニケーション」にも取り組んでいます。



ホームページ

<http://www.fsc.go.jp/>

食品安全委員
会

検索

ご清聴ありがとうございました。